5. 国際教育センター教員研究活動報告

秋庭 裕子

学会発表

- (1) Akiba, H., Ota, H., & de Wit, H. (2009, May). "The Internationalization Review Process: Japan and Global Trends." NAFSA: National Association of International Educators Conference, Los Angeles, CA
- (2) Akiba, H., Jie, Y., & Watabe, Y. (2009, May) "International Student Mobility Policy Trends in China, Japan, and Malaysia." NAFSA: National Association of International Educators Conference, Los Angeles, CA

論文

- (1) Yonezawa, A., Akiba, H., & Hirouchi, D. (2009) "Japanese University Leaders' Perception of Internationalization: The Role of Government in Review and Support" in *Journal of Studies in International Education* 13(2), pp.125-142

報告書

- (1) 「第4章 第4節 国際的な大学連携及びコンソーシアムの活用」（渡邊あやと共著）『研究環境国際化の手法開発（大学国際戦略本部強化事業）最終報告書』pp.131-159、日本学術振興会、2010.2
- (2) 「モナシュ大学における留学生支援、留学生誘致について（共著）」『留学生教育を支える基盤』特殊要因経費（政策課題経費）研究報告書、pp.65-74、一橋大学・大学教育開発センター、2009.10

研究プロジェクト

- (1) 文部科学省先導的の大学改革推進委託事業 研究代表者：堀田泰司「ACTS（ASEAN Credit Transfer System）と各国の単位互換に関する調査研究」プロジェクト（研究分担者）（2009年度）
- (2) 文部科学省科学研究費補助金（基盤研究B）研究代表者：堀田泰司「ポローニア・プロセス（欧州高等教育改革）が及ぼすドイツ、イタリア、マレーシア、アメリカの高等教育プログラムへの影響：制度、内容、学生の流動性に関する事例研究」（研究分担者）（2008～2011年度）
- (3) (独)日本学術振興会：研究環境国際化の手法開発（大学国際戦略本部強化事業）に関する調査研究（調査研究アドバイザー）

阿部 仁

論文

- (1) 「留学生支援担当職員のキャリア形成：日本の大学における留学生支援専門職の拡充を目指して」、留学交流 21 巻 4 月号 pp.6-9、時評社、2009.4

報告書

- (1) 「ウェスタンミシガン大学における（留）学生支援体制」、留学生教育を支える基盤』（松浦清貴と共著）政策課題経費研究報告 pp.31-43、一橋大学・大学教育研究開発センター、2009.10.

庵 功雄

学会発表

- (1) 「中国話話者による漢語サ変動詞の自他の習得」(パネルディスカッション 中国語母話話者による日本語動詞の自他の習得)『2009 年度日本語教育学会秋季大会予稿集』pp.82-84、日本語教育学会、2009.10
- (2) 「「やさしい日本語」を用いた公文書の書き換えー多文化共生と日本語教育文法の接点を求めてー」(岩田 一成、森 篤嗣と共著)『2009 年度日本語教育学会秋季大会予稿集』pp.135-140、日本語教育学会、2009.10

講演

- (1) 「「やさしい日本語」による公文書の書き換え」長岡科学技術大学教育 GP 講演会、2009.11.9、長岡技術科学大学
- (2) 「日本語教育文法からみた「やさしい日本語」の構想」大東文化大学語学教育研究所主催秋季学術講演会、2009.12.17、大東文化大学

論文

- (1) 「推量の「でしょう」に関する一考察」『日本語教育』142、pp.58-68、日本語教育学会、2009.7
- (2) 「「は」と「が」の使い分けに関わる一考察」『第 8 回 国際日本語教育・日本研究シンポジウム会議録』、pp.428-434、2009.5

教科書

- (1) 「第 5 章 言語学（日本語学）の日本語」『一橋大学学術日本語シリーズ 12 人文・社会科学系留学生のための研究発表の方法』、pp.89-102、一橋大学国際教育センター、2010.3

石黒 圭

受賞

- (1) 第7回日本語教育学会奨励賞、2009.5

講演

- (1) 「文章理解における予測の広がり」文部科学省大学院教育改革支援プログラム「文化情報リテラシーを駆使する専門家の養成」主催セミナー（神戸大学国際文化学研究所）2010.3.2

著書（単著）

- (1) 『よくわかる文章表現の技術Ⅰ [新版]』明治書院、2009.11
- (2) 『よくわかる文章表現の技術Ⅱ [新版]』明治書院、2009.11
- (3) 『スッキリ伝わるビジネス文書「一読必解」21のルール』光文社、2010.2
- (4) 『「読む」技術 速読・精読・味読の力をつける』光文社、2010.3

著書（分担執筆）

- (1) 「第1章 講義の談話の分析方法」（佐久間まゆみと共著）佐久間まゆみ編著『講義の談話の表現と理解』pp.12-27、くろしお出版、2010.3
- (2) 「第7章 講義の談話の接続表現」佐久間まゆみ編著『講義の談話の表現と理解』pp.138-152、くろしお出版、2010.3

論文

- (1) 「接続表現のジャンル別出現頻度について」（阿保きみ枝・佐川祥予・中村紗弥子・劉洋と共著）『一橋大学留学生センター紀要』12、pp.73-85、一橋大学留学生センター、2009.7
- (2) 「接続詞の機能領域について」（阿保きみ枝・佐川祥予・中村紗弥子と共著）『言語文化』46、pp.79-94、一橋大学語学研究室、2009.12
- (3) 「文章理解における予測研究の方法と可能性」『第二言語としての日本語の習得研究』12、pp.156-173、第二言語習得研究会、2009.12

概説

- (1) 「第37回 接続詞の難しさ」『日本教育通信』国際交流基金
<http://www.jpf.go.jp/j/japanese/survey/tsushin/research/index.html>、2009.8
- (2) 「第27回 「先生」という言葉の語感」『ことばパティオ』三省堂 Web Dictionary
<http://www.sanseido.net/Main/Words/Patio/Article.aspx?ai=528fb078-399b-4bbf-bfac-6d8f7315272c>、2009.10
- (3) 「書くときの舞台裏」『日本語学』29-2、明治書院、pp.2-11、2010.2

教科書

- (1) 『留学生のためのここが大切文章表現のルール』（筒井千絵と共著）スリーエーネットワーク、2009.5
- (2) 「第1章 研究計画書の書き方」一橋大学留学生センター編『人文・社会科学系留学生のための研究発表の方法』一橋大学国際教育センター、pp.3-36、2010.3

報告書

- (1) 『作文教材開発のための「談話展開指標」の研究』2006～2008 年度文部科学省科学研究費補助金（若手研究(B)）研究成果報告書、2009.7
- (2) 「講義の談話における情報伝達単位の認定方法の覚え書き」佐久間まゆみ（研究代表者）『日本語の「機能文型」に基づく人文学系講義の「談話型」に関する研究』早稲田大学 2009 年度特定課題研究助成費(A)（一般助成）研究成果報告書、pp.125-128、2010.3

口頭発表

- (1) 『得意料理の作り方』の書き出しに見るレトリック」ATJ 2010 Annual Conference、フィラデルフィア（米国）、2010.3.25

研究プロジェクト

- (1) 文部科学省科学研究費補助金 萌芽研究 研究代表者：五味政信「社会科学の学術日本語能力測定試験開発のための基礎的研究」（研究分担者）（2007～2009 年度）

今村 和宏

講演

- (1) 「法制化の必要性和目指すもの」、日本語教育学会シンポジウム「日本語教育振興法(仮称)案」、文化女子大学新都心キャンパス、2010.3

教科書

- (1) 「第 3 章 経済学・商学の日本語」（岡室博之と共著）『人文・社会科学系留学生のための研究発表の方法』（一橋大学国際教育センター編）一橋大学学術日本語シリーズ 12、pp.49-73、一橋大学国際教育センター、2010.3

研究プロジェクト

- (1) 文部科学省科学研究費補助金 萌芽研究 研究代表者：五味政信「社会科学の学術日本語能力測定試験開発のための基礎的研究」（研究分担者）（2007～2009 年度）

太田 浩（2010 年 2 月 1 日国際教育センター着任）

学会発表

- (1) “Strategic Fund for Establishing International Headquarters in Universities: Challenges and Prospects (Internationalization Reviews by Third Party Organizations in Japan),” In The Internationalization Review Process: Japan and Global Trends, p.34, NAFSA: Association of International Educators, at Los Angeles Convention Center, Los Angeles, May 28, 2009
- (2) “Policy Implications of the Plan for 300,000 International Students,” In Japan MIG (Member Interest Group) Meeting, p.41, NAFSA: Association of International Educators, at Los Angeles Convention Center, May 28, 2009

- (3) “International Student Policy in Korea: Implications for Japanese Higher Education,” p.226, Annual Conference of Japan Comparative Education Society, at Tokyo Gakugei University, Tokyo, June 28, 2009
- (4) 「留学生 30 万人計画と留学生の入学選考」、『平成 21 年度 日本語学校教育研究大会 予稿集』, pp3-4、日本語学校教育研究大会, 国立オリンピック記念青少年総合センター、2009.8
- (5) “International Student Policies and Practices in Asia: A Case Study of Japan and Korea,” p.40, Annual Conference of Comparative and International Education Society, at Palmer House Hilton, Chicago, March 1, 2010.

シンポジウム

- (1) “What is Happening in Japan?” Round Table Discussion with American Universities & Colleges in 2009: What would make study in the U.S. more attractive? at Tokyo American Center Hall, Tokyo, April 20, 2009
- (2) “What is Happening in Japanese Higher Education?” Briefing Session to American Universities and Colleges in 2009, at Tokyo American Center Hall, Tokyo, September 25, 2009
- (3) “Strategic Fund for Establishing International Headquarters in Universities (SIH Project): Challenges and Issues,” University Internationalization within Global Society: Recommendations for Internationalizing Japanese Universities, at Tokyo Institute of Technology, Tokyo, March 6, 2010

講演

- (1) 「留学生の入学選抜－米国を事例に－」、平成 21 年度留学生交流総合推進会議、国立オリンピック記念青少年総合センター、2010.2
- (2) 「国際教育交流推進のための実践的取り組み(事例と課題)」、神戸大学留学生センターコロキウム、神戸大学、2010.2

報告書

- (1) 「大学の国際化と留学生 30 万人計画：日本の課題」『平成 20 年度第 2 回学長会議記録』、pp.3-21、社団法人日本私立大学連盟、2009.4
- (2) 「外国人留学生の出身国ランキング：外国から問われる教育や学位の質」『大学ランキング 2010 年版』32、pp.148-149、朝日新聞出版社、2009.5
- (3) 「韓国特集：急速に進む国際化」『大學新聞』63 (7 月 10 日)、p.4、大学新聞社、2009.7
- (4) 「留学生をめぐる国の動き」『月刊日本語』22 (8)、pp.18-19、アルク、2009.8
- (5) 「ニューヨーク州立大学バッファロー校の戦略的リクルーティング(単著)」、「タイおよび日本に拠点を持つ外国政府系留学関係機関の比較(小林明と共著)」『外国人学生の日本留学へのニーズに関する調査研究』平成 20・21 年度文部科学省先導的大学の改革推進事業委託研究、pp.162-170 と pp.171-179、明治大学、2009.9

5. 国際教育センター教員研究活動報告

- (6) 「グローバル化のなかで学生・大学の流動化が進んでいる」『をちこち』31、pp.32-35、山川出版社、2009.10
- (7) 「米国における留学生リクルーティングと入学選考及び帰国子女の本学英語トラックへの入学可能性」『留学生教育を支える基盤』特殊要因経費（政策課題経費）研究報告書、pp.13-30、一橋大学・大学教育開発センター、2009.10
- (8) 「留学生 30 万人計画と留学生の入学選考」『日本語教育振興協会ニュース』108、pp.3-12、(財)日本語教育振興協会、2009.10
- (9) 「国際競争力勝ち抜く力育ため」『日本教育新聞』（2月22日）、p.2、日本教育新聞社、2010.2
- (10) 「留学生の入学選抜－米国を事例に－」『平成21年度留学生交流総合推進会議報告書』、pp.71-77 と pp.117-119、文部科学省高等教育局学生・留学生交流支援室、2010.3

研究プロジェクト

- (1) (独)日本学術振興会：研究環境国際化の手法開発（大学国際戦略本部強化事業）に関する調査研究（調査研究アドバイザー）
- (2) 文部科学省先導的大学改革推進委託事業研究：外国人学生の日本留学へのニーズに関する調査研究（研究分担者）
- (3) 文部科学省先導的大学改革推進委託事業研究：ACTS（ASEAN Credit Transfer System）と各国の単位互換に関する調査研究（研究分担者）

河野 理恵

論文

- (1) 「大学院授業における『日本人論』への取り組み」（研究ノート）、『インターカルチュラル』8、pp.146-155、日本国際文化学会年報、風行社、2010.3

研究プロジェクト

- (1) 文部科学省科学研究費補助金（基盤研究C）研究題目「中国・香港・台湾における『日本事情』教育の現状把握と今後の教育に向けた基盤形成」（研究代表者）（2009～2013年度）

五味 政信

論文

- (1) 「社会科学領域学術日語之解明」、王惠玲ほか編『言語学理論と商務漢語教学研究』、pp.119-133、学林出版社（上海）、2009.6

翻訳

- (1) 『みんなの日本語 初級Ⅱ 翻訳・文法解説 ベトナム語版』スリーイーネットワーク、2009.6

研究プロジェクト

- (1) 文部科学省科学研究費補助金 萌芽研究「社会科学の学術日本語能力測定試験開発のための基礎的研究」（研究代表者）（2007～2009年度）

三枝 令子

論文

- (1) 「「だろう」と終助詞の共起条件」『一橋大学留学生センター紀要』12、pp.3-13、一橋大学留学生センター、2009.7
- (2) 「日本語テストにおける DIF 研究 中国話者を参照集団として」（浅見かおり、伊東祐郎、島田めぐみ、孫媛、井上俊哉、酒井たか子と共著）『アジア・オセアニア地域における多文化共生社会と日本語教育・日本研究』、pp.151-157、向日葵出版社、2009.5

報告書

- (1) 『平成 19 年度日本語能力試験分析評価に関する報告書』、国際交流基金・日本国際教育支援協会、pp.141-155、アスク出版、2009.12

学会発表

- (1) 「介護福祉士国家試験の分析」『2009 年度日本語教育学会秋季大会予稿集』、pp.52-54、2009.10

高濱 愛（2010年1月1日国際教育センター着任）

論文

- (1) 「アメリカ留学準備のためのソーシャルスキル学習の試み—アサーションに焦点を当てて—」（田中共子と共著）『異文化間教育』30、pp.104-110、2009
- (2) 「在米日本人留学生による滞米中のソーシャルスキル使用—留学前ソーシャルスキル学習の受講者と非受講者の場合—」（田中共子と共著）『留学生交流・指導研究』Volume 11、pp.107-117、2009
- (3) 「短期日本人留学生のソーシャルサポート・ネットワークの構造に関する定性的研究」（西村佳恵、田中共子と共著）『静岡大学国際交流センター紀要』3、pp.61-77、2009
- (4) 「アメリカ留学準備のためのソーシャルスキル学習セッションの試み—対人関係の開始に焦点を当てて—」（田中共子と共著）『留学生教育』14、pp.31-37、2009

学会発表

- (1) 「語学研修生を対象としたアメリカン・ソーシャルスキルの学習」（田中共子と共著）異文化間教育学会第30回大会、東京学芸大学、2009. 5.31
- (2) Takahama, A. & Tanaka, T. “The use of social skills by Japanese students while studying in the United States: Based on a case study conducted after their return from study abroad” Asian Association of Social Psychology（アジア社会心理学会第8回大会）, at Indian Institute of Technology, Delhi, December 12, 2009

研究プロジェクト

- (1) 文部科学省科学研究費補助金 挑戦的萌芽研究 研究代表者：高浜 愛「留学後のケアを目的とする自助グループ活動システムの開発と介入実践」(研究代表者)(2009～2010年度)
- (2) 文部科学省科学研究費補助金 基盤研究 C 研究代表者：東京工業大学留学生センター 佐藤由利子「日本と EU 諸国における短期留学の特徴と高等教育の国際化に果たす役割の比較研究」(研究分担者)(2008～2010年度)

西谷 まり

論文

- (1) 「動機づけ・外国語不安の捉え方と学習方略—ベトナムと中国の学習者の比較—」『一橋大学留学生センター紀要』12、pp.15-25、一橋大学留学生センター、2009.7
- (2) Nishitani, M & Matsuda T. (2009), A Consideration of the Interaction of Languages Anxiety and the Learning Strategy, Proceeding of E-Learn, pp.1853-1860, 2009. 10
- (3) 「日本語学習において言語不安の捉え方が学習方略使用に与える影響」『日本語教育論集』7、pp.161-169、東北師範大学出版会、2010.1

教科書

- (1) 「第6章 日本語教育学の日本語」『人文・社会科学系留学生のための研究発表の方法』(一橋大学国際教育センター編) 一橋大学学術日本語シリーズ 12、pp.103-140、一橋大学国際教育センター、2010.3

学会発表

- (1) Nishitani, M. (2009, Oct.). "A Consideration of the Interaction of Languages Anxiety and the Learning Strategy." E-Learn 2009 World Conference, Vancouver, October, 2009

シンポジウム

- (1) 「日本語学習において言語不安の捉え方が学習方略使用に与える影響」東北師範大学 赴日国留学生予備学校創立 30 周年記念日本語教育国際シンポジウム、2009.8、中国吉林省长春市 東北師範大学赴日国留学生予備学校

研究プロジェクト

- (1) 文部科学省科学研究費補助金 基盤研究(C)(2)「日本語教育の効果を高める言語不安の制御方法とそれをふまえた教授スキル訓練の方法」(研究代表者)(2008～2010年度)
- (2) 文部科学省科学研究費補助金 萌芽研究 研究代表者：五味政信「社会科学の学術日本語能力測定試験開発のための基礎的研究」(研究分担者)(2007～2009年度)

教員の海外渡航

秋庭 裕子

- (1) 2009.5.23～6.1 アメリカ（ロサンジェルス）
NAFSA: Association of International Educators 61st Annual Conference への参加と
発表
- (2) 2009.7.17～7.20 台湾（台北、高雄）
JASSO 日本留学フェアへの参加
- (3) 2009.9.10～9.22 フランス（アプリコート）、スペイン（マドリッド）
国際協力実習の実習先の視察（フランス）と EAIE（European Association of
International Education）への参加（スペイン）
- (4) 2009.11.22～11.28 マレーシア（クアラルンプール）
5th QS-APPLE Conference への参加と学生交流協定等の話し合い
- (5) 2010.2.14～2.20 アメリカ（ワシントン D.C.）
文部科学省科学研究費補助による AIEA: Association of International Education
Administrators への参加
- (6) 2010.3.14～3.23 マレーシア（クアラルンプール）
文部科学省科学研究費補助金による現地調査

阿部 仁

- (1) 2009.9.11～14 韓国（プサンおよびソウル）
JASSO 留学フェア参加および韓国における一橋大学同窓会との情報交換
- (2) 2010.2.9～2.13 米国（ミネアポリス）
ミネソタ大学と一橋大学との交流協定締結に向けての提案
- (3) 2010.3.2～3.9 スペイン（マドリッド）
 1. コンプルテンセ大学（交流協定締結済）国際センタースタッフとの情報交換
 2. 短期海外研修（スペイン企業派遣）に関する今後の進め方についてベルへ社と
意見交換
 3. プログラム視察、一橋大学基金への寄付依頼
- (4) 2010.3.23～3.28 米国（クレストン）
異文化理解教育研究会 Crestone Institute への参加

庵 功雄

- (1) 2009.2.28～3.4 中国（香港）
academic visitor として香港中文大學に滞在。講演（2回）を行う

石黒 圭

(1) 2009.10.2～継続中 米国（ミネソタ州）

サバティカル期間中の研修（ミネソタ大学言語学、ESL、スラブ言語・文学研究所）

今村 和宏

(1) 2009.9.16～9.24 コスタリカ（サンホセ）

平和的コミュニケーションの国際会議に参加

太田 浩（2010年 2月1日国際教育センター着任）

(1) 2009.4.1～4.5 イギリス（ニューカッスル）、スウェーデン（ストックホルム）、フランス（パリ）

協定校開拓および既存協定校との協定更新のためニューカッスル大学、ストックホルム経済大学、パリ政治学院を訪問

(2) 2009.5.23～5.31 アメリカ（ロサンジェルス）

NAFSA 年次総会への出席と発表

(3) 2009.8.17～8.26 ドイツ（マイnitz、ウィッテンベルグ、ディーツ、ラキース、ベルリン、ケルン）

国際協力実習サイト視察及び打ち合わせとケルン大学での学生交流に関する打合わせ

(4) 2009.9.15～9.21 スペイン（マドリッド）

EAIE 年次総会への出席と協定校開拓

(5) 2009.11.4～11.7 台湾（台北）

台湾国立政治大学における学内留学フェアへの参加

(6) 2010.2.26～3.5 アメリカ（シカゴ）、カナダ（トロント）

Comparative and International Education Society（シカゴ）への出席と発表および協定校開拓のためシカゴ大学とディポール大学（ともにシカゴ）、トロント大学とヨーク大学（ともにトロント）を訪問

(7) 2010.3.17～3.23 シンガポール

文部科学省先導の大学改革推進委託事業費を受けている ACTS（ASEAN Credit Transfer System）と各国の単位互換に関する調査研究でナンヤン工科大学とシンガポール国立大学（ともにシンガポール）を調査訪問

河野 理恵

- (1) 2009.3.14～3.27 中国（上海）
文部科学省科学研究費補助金による上海の大学での調査
- (2) 2010.3.14～3.27 中国（北京）
文部科学省科学研究費補助金による北京の大学での調査

小林 文生

- (1) 2009.9.11～14 韓国（プサンおよびソウル）
JASSO 留学フェア参加および韓国における一橋大学同窓会との情報交換
- (2) 2010.3.22～3.27 韓国（ソウル）
西江大学 短期海外研修に向けての予備的調査

五味 政信

- (1) 2009.11.21～11.27 豪州（メルボルン）
文部科学省科学研究費補助金による調査研究（メルボルン大学、モナシュ大学を訪問）
- (2) 2010.2.3～2.7 ベトナム（ハノイ）
大学間交流に関する要件でハノイ国家大学人文社会科学大学等を訪問
- (3) 2010.2.24～3.4 タイ（バンコク）、ベトナム（ハノイ）
文部科学省科学研究費補助金による調査研究（タマサート大学、チュラロンコン大学、ハノイ国家大学外国語大学等を訪問）

西谷 まり

- (1) 2009.8.14～8.9 長春（中国） 東北師範大学
中国赴日本国予備学校 30 周年記念シンポジウムで発表
- (2) 2009.10.25～11.1 バンクーバー（カナダ）
E-Learn 2009 World Conference で研究発表
- (3) 2010.2.25～3.15 中国（北京） 北京大学
北京大学日本語学部において言語社会研究科第二部門学生の教育実習指導